

LinkShell

ビームマイクスピーカー

セーフティガイド

FBS001



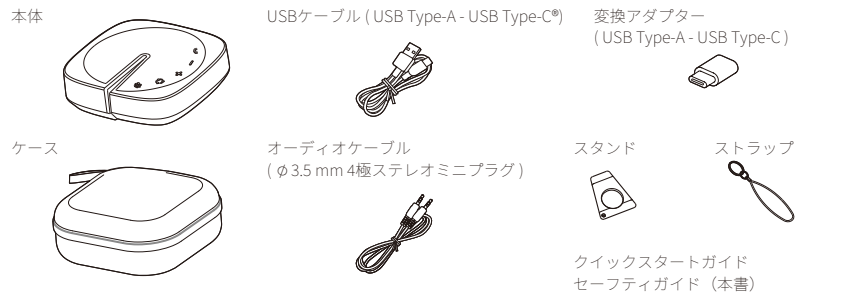
このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に本書を最後までよくお読みのうえ「安全上のご注意」に従い正しくご使用ください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

WEB取扱説明書、ソフトウェアアップデート情報、
その他の情報は、製品サポートページよりご確認ください。



同梱物の確認

本製品をお使いになる前に、初めにすべてがそろっているか確かめてください。



安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りください。
●ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。
この「安全上のご注意」、「使用上のご注意」および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

	危険 この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」を示しています。
	警告 この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
	注意 この表示の欄は「人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

絵記号の例

	△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

危険

- 異常があった場合は使用を中止する**
 - 内部に金属や水などの液体が入ったとき
 - 落下などで本体（外装ケース）が破損したとき
 - 煙や異臭、異音が出たとき
 - 手で触れられないほど熱いときそのまま使うと、火災・感電の原因になりますので、お買い上げの販売店へお問い合わせください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
- 異常に温度が高くなるところに置かない**
 - 外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因となることがあります。
 - 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- 油煙や湯気が当たるところ、湿気やほこりの多い場所に置かない**
 - 電気が油分や水分、ほこりに伝わり、火災・感電の原因となることがあります。
- 本製品は充電式電池を内蔵しています**
 - 火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
 - 電子レンジや電磁調理器などで加熱しない
 - 強い衝撃をあてえない
- 必ず付属のUSBケーブルを使って充電する**
 - 付属以外のUSBケーブルで充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- USBケーブルや本体の端子内に異物が入ったまま充電しない**
 - 端子内に金属や水などの液体が入ったまま充電すると、発熱から火災の原因となることがあります。
- 分解・改造しない**
 - 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となることがあります。

警告

- 本機の上に植木鉢、液体入りの容器や小さな金属物を置かない**
 - こぼれたり、中に入ったときに火災・感電の原因になります。
- 風呂場やシャワー室では使用しない**
 - 火災・感電の原因になります。
- 本機を布や布団で覆ったり、つつんだり、ホットカーペットなどの上やこたつの中で使用しない**
 - 熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となります。
 - 風通しのいい状態で使用してください。

注意

- 不安定な場所に置かない**
 - 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置いて倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因となることがあります。
- 電源を入れるときは徐々に音量を上げる**
 - 電源を入れたときに、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
- USBケーブル、端子が破損するようなことをしない**
 - （傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、加熱する、ねじる、引っ張る、束ねる、重い物を載せるなど）
 - 傷んだままの使用は、火災・感電の原因となることがあります。
- 本製品を乱暴に扱わない**
 - 落としたり、強い衝撃を与えると、機器が壊れ、けがや火災・感電の原因となることがあります。
- プラグは根元まで確実に差し込む**
 - 差し込みが不完全ですと感電や発熱により、火災の原因となることがあります。
 - 傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らない**
 - コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
 - 必ずプラグを持って抜いてください。
- 本機に水を入れたり、濡らさない**
 - 火災・感電の原因となることがあります。
 - 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 次のような場所や条件では、Bluetooth接続を使用しない**
 - 病院内などの使用を禁止された場所
 - 医用電気機器（手術室・集中治療室・CCU※など） ※CCU：冠動脈疾患監視病室
 - 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器に近い場所
 - 心臓ペースメーカーの装着部位から2 cm以内の位置本機からの電波により誤動作、事故などの原因となる恐れがあります。

電池についての安全上のご注意

電池は使用形態や使用環境、保存状態などによって、液漏れ・破裂・発熱・発火などで、けがや機器故障の原因となることがありますので、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池を内蔵しています。
・ 充電式電池 専用充電式リチウムポリマー電池

危険 充電式の電池の液が漏れたときは...

- 素手で液を触らない
- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

危険 充電式電池について

- 付属のUSBケーブル以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温になる場所で使用・保管・放置しない。
- ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。

お願い

使用済み充電式リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
本製品を廃棄する場合は充電電池の取り外しをお客様自身で行わず、お買い上げの販売店へご相談ください。

電波に関するご注意

本製品は、2.4 GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、下記①に示すようにいろいろな機器で使用しています。また、お客様に存在がわかりにくい機器として下記②に示すような機器もあります。

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| ① 2.4 GHzを使用する主な機器の例 | ② 存在がわかりにくい2.4 GHzを使用する主な機器の例 |
| ・コードレスフォン | ・万引き防止システム |
| ・コードレスファクシミリ | ・アマチュア無線局 |
| ・電子レンジ | ・工場や倉庫などの物流管理システム |
| ・無線LAN機器 | ・鉄道車両や緊急車両の識別システム |
| ・ワイヤレスAV機器 | |
| ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー | |
| ・マイクロ波治療機器類 | |

これらの機器と本機を同時に使用すると、電波の干渉により、音がとぎれて雑音のように聞こえたり、音が出なくなることがあります。

受信状況の改善方法としては以下の方法があります。

- ・電波を発生している相手機器の電源を切る
- ・干渉している機器の距離を離して設置する

次の場所では本製品を使用しないでください。ノイズが出たり、送信/受信ができなくなる場合があります。
・2.4 GHzを利用する無線LAN、または電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。
（環境により電波が届かない場合があります）

- ・ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります）
 - ・テレビにノイズが出た場合、Bluetooth機能搭載機器や本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。
- Bluetooth機能搭載機器や本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から離して設置してください。

■電波法に基づく認証について

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。

したがって、本製品を使用するときに無線局の許可は必要ありません。

ただし、以下の行為をすると法律で罰せられることがあります。

- ・本機を分解/改造すること。
- ・本機に印刷されている証明番号を消すこと

■周波数について

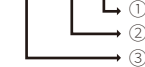
周波数表示の見かた(個装箱裏面に表示)

① 1 想定される干渉距離（約10 m）を表します

② 「FH」 変調方式を表します

③ 「2.4」 GHz帯を使用する無線設備を表します

2.4FH1



- ・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、NTTソノリティ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ・USB Type-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。
- ・その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

使用範囲について

通信の環境により伝送距離が短くなることがあります。

次のような場合、電波状態が悪くなったり電波が届かなくなることが原因で、音声のとぎれたり停止したりします。

- ・鉄筋コンクリートや金属の使われている壁や床を通して使用する場合。
- ・大型の金属製家具の近くなど。
- ・人混みの中や、建物障害物の近くなど。
- ・2.4 GHzを利用する無線LAN、または電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。
- ・集合住宅(アパート・マンションなど)にお住まいで、お隣で使用している電子レンジ設置場所が本機に近い場合。
なお、電子レンジは使用していなければ電波干渉はおこりません。

電波の反射について

本機が通信する電波には、直接届く電波(直接波)と、壁や家具、建物などに反射して様々な方向から届く電波(反射波)があります。これにより、障害物と反射物とのさまざまな反射波が発生し、電波状態の良い位置と悪い位置が生じ、音声がつまく受信できなくなることがあります。このような時は、Bluetooth機能搭載機器の場所を少し動かしてみてください。Bluetooth機能搭載機器と本機の間を人間が横切ったり、近づいたりすることによっても、反射波の影響で音が途切れたりすることがあります。

注意

- ・本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本機は、すべてのBluetooth機能搭載機器との接続動作を保証するものではありません。

安全にお使いいただくために

- ・高精度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ・航空機器や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関の指示にしたがってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要さない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止したうえ、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）について、お買い上げの販売店へご相談ください。

その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

保証とアフターサービス

保証について

本製品の保証の条件や詳細については、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

ご購入の際に受け取られた、購入日が明記されている購入証明書（レシート、納品書、受注メールなど）が必要となります。大切に保管してください。

保証期間は1年間です

故障かな？と思ったら

WEB取扱説明書やよくあるご質問をご確認ください。

それでも改善しないときは、内部を開けずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

→

LinkShell

🔍

こちらからもアクセスできます→

令和4年7月現在
記載内容は、予告なく変更されていたことがありますのであらかじめご了承ください。

【製造元】
NTTソノリティ株式会社 〒100-8116 東京都千代田区大手町1-5-1 © 2022 NTT sonority, Inc. Printed in Vietnam

LinkShell

Beamforming speaker phone

Haut-parleur de téléphone de formation de faisceau

Safety Guide

Guide de sécurité

FBS001



Before you start

Download the full warranty card and safety information and other helpful information from our website.



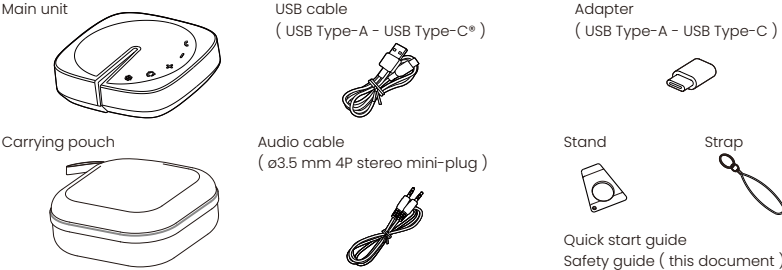
Avant de commencer

Téléchargez la carte de garantie et les informations de sécurité complètes, ainsi que d'autres informations utiles sur notre site Web.

English

Thank you for buying this product. The precautions listed below are to prevent risk of harm to the user and others, as well as to prevent property damage, and to help the user use this unit properly and safely. Be sure to follow these instructions. After you have finished reading the instructions, put them away in a safe place for future reference.

Confirm the presence of all parts and components before use.



Operating Environment

Operating environment temperature and humidity: +5 °C to +35 °C (+41 °F to +95 °F); less than 85 % RH (cooling vents not blocked) Do not install this unit in a poorly ventilated area, or in locations exposed to high humidity or direct sunlight (or strong artificial light)

Information to User

Alterations or modifications carried out without appropriate authorization may invalidate the user's right to operate the equipment

The Safety of Your Ears is in Your Hands

Get the most out of your equipment by playing it at a safe level – a level that lets the sound come through clearly without annoying blaring or distortion and, most importantly, without affecting your sensitive hearing. Sound can be deceiving. Over time, your hearing “comfort level” adapts to higher volumes of sound, so what sounds “normal” can actually be loud and harmful to your hearing. Guard against this by setting your equipment at a safe level BEFORE your hearing adapts.

ESTABLISH A SAFE LEVEL:

- Set your volume control at a low setting.
- Slowly increase the sound until you can hear it comfortably and clearly, without distortion.
- Once you have established a comfortable sound level, set the dial and leave it there.

BE SURE TO OBSERVE THE FOLLOWING GUIDELINES:

- Do not turn up the volume so high that you can't hear what's around you.
- Use caution or temporarily discontinue use in potentially hazardous situations.
- Do not use headphones while operating a motorized vehicle; the use of headphones may create a traffic hazard and is illegal in many areas.

WARNING

- Adjust speaker sound to the proper volume. Loud sound may damage your ears.
- This unit should not be used by persons who have heart pacemakers installed, since adverse affects could occur.
- Do not use this unit in hospitals or clinics, or near medical equipment.
- To prevent a fire hazard, do not place any naked flame sources (such as a lighted candle) on the equipment.
- A warning that batteries (battery pack or batteries installed) shall not be exposed to excessive heat such as sunshine, fire or the like.

CAUTION

Never inspect the inside OR remodel this machine. If the customer remodels this machine, will no longer guarantee its performance.

Precautions for use

- Subjecting the device to a strong force or impact may impair the appearance or performance of the device, resulting in malfunction or damage.
- If the main unit is dirty, wipe it with a soft, dry cloth. Be careful not to blow air into the speaker unit.
- Sound quality might deteriorate or sound maybe interrupted if the plug is dirty. Keep the plug clean by wiping it with a soft, dry cloth occasionally.
- If any itching or skin discomfort occurs during use, cease use immediately.
- This product is not edible. Place out of reach of small children to prevent accidental ingestion of small parts.
- If any of the following symptoms appear, immediately cease use of the speaker, turn power to OFF, and consult your dealer:
 - The speaker exhibits unnatural heating, smells, deformation, discoloration, etc.
 - A foreign object enters the speaker.

Note

Internal Rechargeable Lithium-ion Battery

This device uses an internal rechargeable lithium-ion battery that should last the lifetime of the device. If you suspect your battery may be dead, try charging it several times. If the battery does not recharge, please contact us for repair information.

WARNING/DISPOSAL OF UNIT

Please do NOT attempt to change the battery yourself. If the battery has died, you should follow the disposal instructions below:

- Never dispose of used batteries/electronics with ordinary solid wastes, since they contain toxic substances.
- Always dispose of used batteries/electronics in accordance with the prevailing community regulations that apply to the disposal of batteries/electronics. If there are no local regulations concerning battery/electronics disposal, please dispose of the device in a waste bin for electronic devices.
- Many electronics retailers now recycle batteries and other electronic devices at no charge. Check to see which ones in your area do so.

About warranty

The warranty period for this product is 12 months. Please contact your dealer for details on the warranty conditions.

- * The consumer is entitled to legal rights in accordance with domestic laws regulating the sale of consumer goods. This warranty does not affect these rights.

Informational Note for Customers in U.S.A. Only:

FCC Caution

Any Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

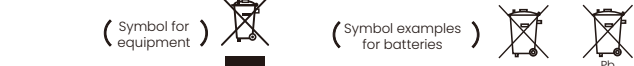
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Note:

The Grantee is not responsible for any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance. such modifications could void the user's authority to operate the equipment. The device has been evaluated to meet general RF exposure requirement.

Informational Note for Customers in EU Only

Information for users on collection and disposal of old equipment and used batteries



These symbols on the products, packaging, and/or accompanying documents mean that used electrical and electronic products and batteries should not be mixed with general household waste. For proper treatment, recovery and recycling of old products and used batteries, please take them to applicable collection points, in accordance with your national legislation.

By disposing of these products and batteries correctly, you will help to save valuable resources and prevent any potential negative effects on human health and the environment which could otherwise arise from inappropriate waste handling. For more information about collection and recycling of old products and batteries, please contact your local municipality, your waste disposal service or the point of sale where you purchased the items.

For business users in the European Union:

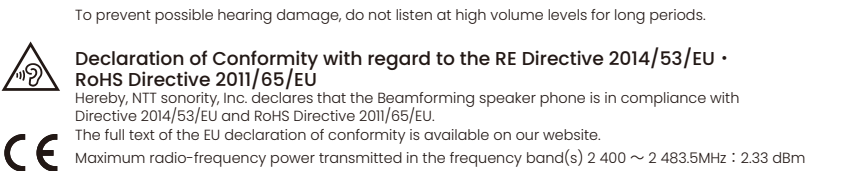
If you wish to discard electrical and electronic equipment, please contact your dealer or supplier for further information.

Information on Disposal in other Countries outside the European Union:

These symbols are only valid in the European Union. If you wish to discard these items, please contact your local authorities or dealer and ask for the correct method of disposal.

Note for the battery symbol (bottom two symbol examples):

This symbol might be used in combination with a chemical symbol. In this case it complies with the requirement set by the EU Battery Directive for the chemical involved.



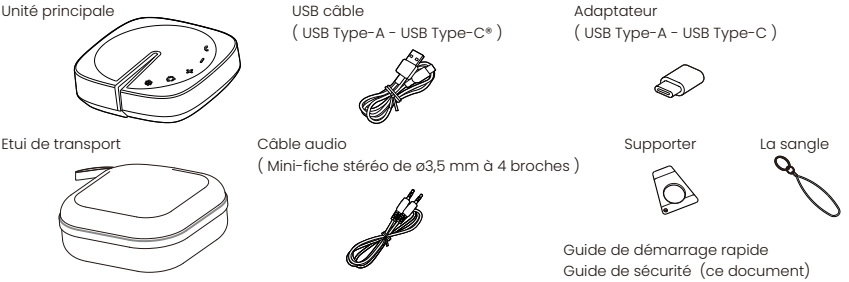
Information

- If you transfer the product to the third party, pass this manual and accessories along with it.
- The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by NTT Sonority is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.
- USB Type-C® is a trademark of USB Implementers Forum.
- The company names and product names in this manual are the trademarks or registered trademarks of their respective companies.
- The contents of this manual apply to the latest specifications as of the publishing date. To obtain the latest manual, access the website then download the manual file.

Français

Merci d'avoir acheté ce produit. Les précautions indiquées ci-dessous visent à éviter des risques de blessures pour l'utilisateur et les autres personnes, ainsi qu'à éviter des dommages matériels, et à aider l'utilisateur à utiliser correctement et en toute sécurité cet appareil. Veuillez à suivre ces instructions. Lorsque vous aurez lu les instructions, conservez-les en lieu sûr pour pouvoir vous y référer ultérieurement.

Vérifiez la présence de tous les éléments et composants avant l'utilisation



Milieu de fonctionnement

Température et humidité du milieu de fonctionnement : De +5 °C à +35 °C (de +41 °F à +95 °F) ; Humidité relative inférieure à 85 % (orifices de ventilation non obstrués) N'installez pas l'appareil dans un endroit mal ventilé ou un lieu soumis à une forte humidité ou en plein soleil (ou à une forte lumière artificielle)

Informations à l'utilisateur

Les altérations ou modifications effectuées sans autorisation appropriée peuvent invalider le droit de l'utilisateur d'utiliser l'équipement

La protection de votre ouïe est entre vos mains

Pour assurer le rendement optimal de votre matériel et – plus important encore – la protection de votre ouïe, réglez le volume à un niveau raisonnable. Pour ne pas altérer votre sens de la perception, le son doit être clair mais ne produire aucun vacarme et être exempt de toute distorsion. Votre ouïe peut vous jouer des tours. Avec le temps, votre système auditif peut en effet s'adapter à des volumes supérieurs, et ce qui vous semble un « niveau de confort normal » pourrait au contraire être excessif et contribuer à endommager votre ouïe de façon permanente. Le réglage de votre matériel à un volume sécuritaire AVANT que votre ouïe s'adapte vous permettra de mieux vous protéger.

CHOISISSEZ UN VOLUME SÉCURITAIRE:

- Réglez d'abord le volume à un niveau inférieur.
- Montez progressivement le volume jusqu'à un niveau d'écoute confortable ; le son doit être clair et exempt de distorsions.
- Une fois que le son est à un niveau confortable, ne touchez plus au bouton du volume.

N'OUBLIEZ PAS DE RESPECTER LES DIRECTIVES SUIVANTES:

- Lorsque vous montez le volume, assurez-vous de pouvoir quand même entendre ce qui se passe autour de vous.
- Faites très attention ou cessez temporairement l'utilisation dans les situations pouvant s'avérer dangereuses.
- N'utilisez pas des écouteurs ou un casque d'écoute lorsque vous opérez un véhicule motorisé ; une telle utilisation peut créer des dangers sur la route et est illégale à de nombreux endroits.

AVERTISSEMENT

- Régler le volume sonore du casque d'écoute au niveau approprié. Un volume trop élevé peut provoquer des troubles de l'audition.
- Cet appareil ne devrait pas être utilisé par des personnes ayant recours à un stimulateur cardiaque (pacemaker), car des efforts néfastes pourraient se produire.
- N'utilisez pas cet appareil dans un hôpital, une clinique ou près d'équipements médicaux.
- Pour éviter les risques d'incendie, ne placez aucune flamme nue (telle qu'une bougie allumée) sur l'appareil.
- Les batteries (batterie ou piles installées) ne doivent pas être exposées à une source de chaleur excessive, telle que les rayons du soleil, des flammes ou toute autre source de chaleur similaire.

ATTENTION

Ne jamais essayer de toucher à l'intérieur de l'appareil ou de le modifier. Si le client transforme cette machine, il ne garantira plus ses performances.

Précautions à l'utilisation

- Ne remettez pas l'enceinte à des forces ou des impacts importants, car cela pourrait endommager l'apparence extérieure ou les performances du produit.
- Lorsque le haut-parleur est sale, essuyez-le avec un chiffon doux et sec. Veillez à ne pas souffler dans le haut-parleur.
- La qualité du son peut se détériorer ou le son peut être interrompu si la fiche est sale. Gardez la fiche propre en l'essuyant de temps en temps avec un chiffon doux et sec.
- En cas de démangeaisons ou d'inconfort cutané pendant l'utilisation, cessez immédiatement l'utilisation.
- Ce produit n'est pas comestible. Conservez cet appareil hors de portée des petits enfants pour éviter une ingestion accidentelle de ses petits éléments.
- Si l'un des symptômes suivants apparaît, cessez immédiatement d'utiliser l'enceinte, éteignez-la et consultez votre revendeur :
 - Le haut-parleur présente un échauffement anormal, des odeurs, une déformation, une décoloration, etc.
 - Un corps étranger s'est introduit dans le casque.

Remarque

Batterie au lithium-ion interne rechargeable

Cet appareil utilise une batterie au lithium-ion interne rechargeable qui doit fonctionner pendant toute la durée de vie de l'appareil. Si vous soupçonnez que la batterie est morte, essayez de la recharger plusieurs fois. Si la batterie ne se recharge pas, veuillez nous contacter pour connaître la procédure de réparation.

AVERTISSEMENT / MISE AU REBUT DE L'APPAREIL

Nessayez PAS de changer la pile vous-même. Si la batterie a atteint la fin de sa durée de vie, vous devez suivre ces instructions d'élimination :

- Ne jetez jamais les batteries et les équipements électroniques usagés avec les déchets solides ordinaires, car les batteries et les équipements électroniques contiennent des substances toxiques.
- Lorsque vous mettez au rebut des batteries et/ou des équipements électroniques, respectez toujours les réglementations locales en vigueur s'appliquant à l'élimination des batteries et/ou des équipements électroniques. En absence de réglementation locale concernant l'élimination des batteries et/ou équipements électroniques, veuillez jeter l'appareil dans un bac à déchets pour équipements électroniques.
- Aujourd'hui, de nombreux revendeurs d'équipements électroniques se chargent gratuitement du recyclage des batteries et autres équipements électroniques. Vérifiez quels revendeurs assurent ce service à proximité de chez vous.

À propos de la garantie

La période de garantie de ce produit est de 12 mois. Veuillez contacter votre revendeur pour plus d'informations sur les conditions de garantie.

* Le client dispose de droits juridiques conformément aux lois nationales régissant la vente de biens de consommation. Cette garantie n'affecte pas ces droits.

Note d'information pour les clients aux États-Unis seulement.

Avertissement de la FCC

Cet appareil est conforme à la section 15 des règlements de la FCC. Son utilisation est soumise aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne peut pas créer d'interférences nuisibles et, (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris des interférences qui peuvent entraîner un fonctionnement non souhaité.

Cet émetteur ne doit pas être installé au même endroit qu'une autre antenne ou un autre émetteur ni être utilisé conjointement avec celle-ci/celui-ci.

REMARQUE :

Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites pour appareils numériques de classe B, selon la section 15 des règlements de la FCC. Ces limites sont conçues pour apporter une protection suffisante contre les interférences nuisibles dans une installation résidentielle. Cet équipement génère, utilise et peut émettre de l'énergie de fréquence radio et, s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux consignes, il peut créer des interférences nuisibles aux communications radio. Toutefois, rien ne garantit l'absence d'interférences dans une installation particulière. Si cet équipement crée des interférences nuisibles à la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être déterminé en mettant l'équipement hors tension puis sous tension, l'utilisateur est invité à essayer de corriger les interférences en prenant une ou plusieurs des mesures suivantes :

- Réorienter ou déplacer l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Brancher l'équipement sur une prise ou un circuit différent(e) de celle/celui à laquelle/auquel le récepteur est raccordé.
- Se faire aider par un revendeur ou un technicien radio/TV expérimenté.

REMARQUE :

Le Bénéficiaire n'est pas responsable de tout changement ou modification non expressément agréés par la partie responsable de la conformité. Ces modifications pourraient rendre l'habilitation de l'utilisateur à utiliser l'équipement caduc.

Le présent dispositif a été jugé conforme aux exigences générales concernant l'exposition aux RF.

Note d'information pour les clients en UE seulement:

Information à destination des utilisateurs sur la collecte et l'élimination des équipements et batteries usagés



Les symboles sur les produits, l'emballage et/ou les documents joints signifient que les produits électriques ou électroniques usagés ainsi que les piles usagées ne doivent pas être mélangés avec les déchets domestiques habituels.

Pour un traitement, une récupération et un recyclage appropriés des déchets d'équipements électriques et électroniques et des piles usagées, veuillez les déposer aux points de collecte prévus à cet effet, conformément à la réglementation nationale.

En vous débarrassant correctement des déchets d'équipements électriques et électroniques et des piles usagées, vous contribuerez à la sauvegarde de précieuses ressources et à la prévention de potentiels effets négatifs sur la santé humaine qui pourraient advenir lors d'un traitement inapproprié des déchets.

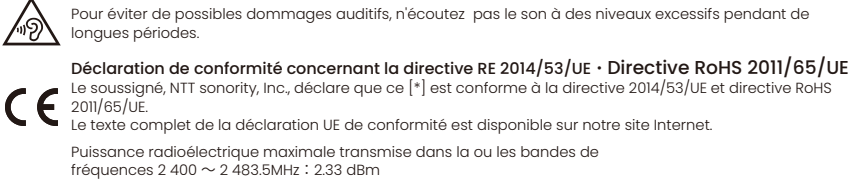
Pour plus d'informations à propos de la collecte et du recyclage des déchets d'équipements électriques et électroniques et des piles usagées, veuillez contacter votre municipalité, votre service de traitement des déchets ou le point de vente où vous avez acheté les produits.

Pour les professionnels dans l'Union européenne : Si vous souhaitez vous débarrasser des déchets d'équipements électriques et électroniques, veuillez contacter votre vendeur ou fournisseur pour plus d'informations.

Informations sur la mise au rebut dans d'autres pays en dehors de l'Union européenne : Ces symboles sont seulement valables dans l'Union européenne. Si vous souhaitez vous débarrasser de déchets d'équipements électriques et électroniques ou de piles usagées, veuillez contacter les autorités locales ou votre fournisseur et demander la méthode de traitement appropriée.

Note pour le symbole « pile » (deux exemples de symbole ci-dessous) :

Ce symbole peut être utilisé en combinaison avec un symbole chimique. Dans ce cas, il respecte les exigences établies par la directive européenne relative aux piles pour le produit chimique en question.



Information

- Si vous donnez le produit à une tierce partie, fournissez le présent manuel et les accessoires avec celui-ci.
- La marque de mot et les logos Bluetooth® sont des marques déposées appartenant à Bluetooth SIG, Inc. et toute utilisation de ces marques par NTT Sonority est faite sous licence. Les autres marques de commerce ou noms commerciaux sont la propriété de leur propriétaire respectif.
- USB Type-C® est une marque commerciale de USB Implementers Forum.
- Les noms de sociétés et de produits dans le présent manuel sont les marques commerciales ou déposées de leurs sociétés respectives.
- Le contenu du présent manuel s'applique aux dernières caractéristiques à la date de publication. Pour obtenir le dernier manuel, accédez au site Web de NTT sonority, puis téléchargez le fichier du manuel.